

原っ子だより

学校通信 第5号

令和4年8月29日

文責 校長 徳本ひとみ



夏休みを振り返って元気に2学期を迎えましょう！

早いもので1ヶ月余りの夏休みが過ぎ、いよいよ2学期が始まります。

夏休み前半は7月28日、後半は8月29日、8月31日の3日間を登校日とし、授業や個別指導の時間としました。またこの他の日にも各クラスで補習の時間やポスターづくりの時間を設定し、できるだけ子ども達が学校に来る機会を設けました。

1学期終業式に伝えた次の3つのことを、子ども達は夏休みに実行してくれたでしょうか。

- ・夏休みの間に1学期を振り返り、できることはやりきってまた新しい気持ちで2学期をスタートさせて下さい。
- ・本を読みましょう。国語や社会等学校で学んだことをきっかけにいろいろな本に手を伸ばし、ゲームやスマホに時間を使うのではなく、まずは本を読んで下さい。
- ・夏休みでも学校のルールを守って下さい。繰り返し言っていることですが、5時までに家に帰ること、川の近くに近寄らないこと、自転車に乗ってスピードを出さないこと、人と話すときにはマスクを着けること、人と話さず外を歩くときはマスクをはずすこと等・・・。

9月1日、2学期の始業式に、全校児童と会えることを楽しみにしています。

夏休み中にリニューアル！

昨年度から本校のほとんどの運動場の遊具を、まるで遊園地の遊具のように塗り替えて下さった学校主事の先生方が今年の夏休みも本校に集結して下さいました。呉市Bブロックのブロックリーダー宮原中学校学校主事山本一博先生は、かねてからこのドラム缶の色や、滑り台の色合いを、「どうやったら子ども達がわくわくしてくれるだろう。」と試行錯誤しながらパソコン上で研究し計画して下さいました。そして、いよいよ8月2日、8月3日の炎天下の中、6名の先生方がドラム缶や滑り台を素敵なお遊具にリニューアルして下さいました。

【8月2日】



はじめはむき出しの灰色だったドラム缶が、少しずつ鮮やかな色に塗り替えられています。

【8月3日】



写真は、中心となって遊具をリニューアルして下さいました3名の学校主事の先生方です。

- ・ブロックリーダー
宮原中学校山本一博先生
 - ・グループリーダー
東畑中学校三崎俊広先生
 - ・本校学校主事岸本俊志先生
- 他にもグループリーダー3名の先生方（阿賀中学校岡田匡司先生、音戸中学校山田一浩先生、天応小学校中村謙二先生）も駆けつけて下さり作業が行われました。

学校主事の先生方の案で、真ん中の四角い部分は、6年生の卒業時の制作スペースにして下さいました。従って薄い水色になっています。

1学期末から夏休みの登校日にかけて、今年も地域の方々や外部講師の方々から専門的なことを学びました

総合的な学習の時間「原のひみつを知りたい」（3年生）

3年生は、7月、総合的な学習の時間に原のまちを探検しました。子ども達は通学路や校区の中で、「聞いてみたい、仕事について尋ねてみたい」と思った場所を自分達でピックアップ。相手先の皆様のご協力もいただき貴重なお話を聞かせていただきました。この学習の内容をまとめて、2学期に1年生に伝えるという計画があるようで子ども達ははりきっていました。

近隣のお店や郵便局、医療機関等、お仕事されている時間にも関わらず、子ども達の訪問にご協力いただきありがとうございます。



「呉市の水はどうやって運ばれてくるの？」～水道局の出前講座～（4年生）



学校では習うことのできない水が運ばれてくるしくみを具体的に知ることができました。水道管がどのようにしかれているのか、呉市の水が二河川だけでなく太田川からも運ばれてきていること等も知りました。水道局の方々のお話に身を乗り出して真剣に聞いています。

理科のスペシャリスト廣本先生（わがまち人材派遣事業）が今年度も本校で授業をして下さいます。

呉市わがまち人材派遣事業として、昨年度本校で4・5・6年生の理科の授業をして下さった廣本一信先生が今年度も夏と冬に授業をして下さることになりました。7月は「天体の秘密」や「科学研究入門」ということで3年生や4年生の授業をして下さいました。子ども達はわくわくしながら理科の授業を楽しみました。



「あれ？へんだなあ！どうしてなんだろう？調べてみよう！この気持ちが研究には大事ですよ。」と廣本先生。

お知らせ

「ふれあい相談窓口」(毎月第3火曜日)を設けております。お子様のことで気がかかることがあれば、遠慮なく学校にご相談ください。

・電話番号 0823-71-7756

・相談窓口 下河原教頭

胡生徒指導主事 竹中保健主事

子ども達が安心して笑顔で過ごせるよう学校と家庭が連携していきたいと思っております。

